

現役ママの声を議会に

林 さえこの柏市議会 Report

No.26



太田市長と共に

市民派市長の実現

10月31日に行われた柏市長選挙にて、私が政策協定を結び支持した太田和美候補が見事当選し、11月22日に柏市長に就任しました。

今回の定例会は太田市長の初議会でしたが、太田市長の政治姿勢に関して質問が集中し、これまで秋山市政の中で滞っていた数々の施策について方針が転換される答弁がありました。市長が代わることで、こうも大きく変わると感銘を受けています。

今回の議会で明言！

- 市立病院現地建て替えを具体的に進める。
- 自校式給食を守っていく。
- 気候非常事態宣言ができる限り早い時期に行う。
- 第3期地球温暖化対策計画の見直しを検討。
- 男女共同参画条例制定について具体的に検討する。
- パートナーシップ制度導入を早期に目指す。
- 東海第二原発再稼働反対を表明。
- コミュニティバスの導入を検討。
- シルバーパス導入の検討。
- こども食堂の近隣センター利用助成を導入。
- 核兵器禁止条約会議オブザーバー参加を国に要請。

12/24に実施!

気候変動を最優先に

今、国内外で記録的な高温や、台風、豪雨、山火事、干ばつなど、気候変動の影響が顕在化し、死者数も増大しています。私の一般質問の前日には、アメリカの6つの州で30以上の竜巻が発生し、多くの犠牲が出たことが報道されました。

多くの国では人々の一番の関心事項が気候変動になり、子どもが学校に行かずにデモや集会を行い、女の子が「気候変動対策が進むまで子どもを産みません」という宣言をしています。

世界の人口の2/3は沿岸部に集中しています。海面上昇は住まいと食料を奪い、限られた資源をめぐって紛争になる恐れがあります。気候変動によって最初に失われるものは平和です。オバマ元大統領は2015年に「気候変動は国家安全保障上の脅威」と発言し、日本でも5月に「防衛省気候変動タスクフォース」が設置されました。

これまで柏市が後ろ向きだった気候変動に対する取り組みが、太田市長のリーダーシップの元、危機感を持って取り組まれるよう、私も積極的に取り上げていこうと考えています。

《発行》 2022.1.17

柏市議会議員 林 さえこ

プロフィール・各SNS
はこちらから



選

《問い合わせ》

林 さえこ事務所
&市民ネットワーク・かしわ
<事務局:火水金 9:00~13:00>
〒277-0011
柏市東上町2-28
第一水戸屋ビル3F
Noblesse Oblige
TEL:080-7628-7737

2021年第4回定例会

定例会が11月29日(月)から12月17日(金)まで行われました。本会議の録画は柏市のHPで見ることができます。

12/13(月)林 さえこ
一般質問項目

- コロナワクチン差別禁止
- 学校での接種勧奨の問題
- HPVワクチン積極的勧奨再開問題
- 幼児のマスク着用強制
- 香害
- 夜間保育
- 多胎児支援
- 自伐型林業支援



「一般質問」とは、市の事務の執行状況の報告や計画について市長や担当部長に質疑し、市民のための適切な市政運営を進めているかを議員がチェックするものです。



3回目を打つ前に

どちらのリスクが高いか

厚労省によると、12月14日までに172万の方がコロナの陽性者になり、その約1%の18,375人の方が亡くなりました。死亡者は高齢者が多く若者は少ない状況です。未成年に注目すると死亡者は3人で、うち2人は重度の基礎疾患を持ち、もう1人は死亡後に陽性が発覚した事故死です。

一方で、コロナワクチン接種後の死亡事例は12月17日までにファイザーとモデルナ合わせて1,430件報告されています。ほとんどの事例が「情報不足等によりワクチンとの因果関係不明」とされていますが、多くが接種後1日以内に亡くなっています。特に10代の子どもの死亡が5人、重篤な副反応発症者が医療機関だけで341人も報告されています。子どもはコロナに感染しても重症化しやすく致死率も低いため、ワクチン接種のメリットに対してリスクが高いと言えます。

差別禁止

ワクチンのメリットは年齢により差があり、副反応リスクが小さくないことからも、接種しない人に対して接種の強要や差別を行うことはあってはなりません。しかし、従業員への接種の強要、接種した人の優先雇用や時給アップ、ワクチン手当、接種の有無を職場で公開されるプライバシーの侵害、家族からの強い勧奨などを、あちこ



厚生科学審議会（予防接種・ワクチン分科会 副反応検討部会）

新型コロナウイルス感染症による死者数と陽性者数に対する割合 12月21日までの累計

	陽性者数(人)	死者数(人)	致死率(%)
10歳未満	94,554	0	0.00
10歳代	175,329	3	0.00
20歳代	426,360	27	0.00
30歳代	282,139	85	0.03
40歳代	266,363	292	0.11
50歳代	211,699	834	0.39
60歳代	104,788	1,636	1.56
70歳代	78,895	4,238	5.37
80歳代以上	74,369	10,707	14.40
計	1,727,726	18,375	1.06

出典：厚労省HP新型コロナウイルス感染症の国内発生動向（速報値）

ちで目にする社会状況です。

柏市でも差別禁止条例を制定するよう求めたところ、市長は条例制定について明言しませんでしたが、差別禁止の周知を徹底するという答弁がありました。今後の対応に期待します。

また、教育や保育の場で接種勧奨がされれば差別やいじめに繋がる恐れがあるため、厚労省や保健所が監修していないリーフレットが学校で配布されたことに強く抗議し、再発防止を求めました。

新型コロナワクチンの年齢別副反応報告件数（医療機関からの報告のみ）12月5日までの累計

年齢	ファイザー社ワクチン				モデルナ社ワクチン			
	推定接種者数	副反応疑い報告数	重篤報告数	死亡報告数	推定接種者数	副反応疑い報告数	重篤報告数	死亡報告数
10歳代	11,409,160	1,026	265	4	1,873,208	499	76	1
20歳代	12,420,886	3,920	517	17	7,175,769	1,393	176	8
30歳代	16,103,380	4,544	589	18	6,379,462	748	136	7
40歳代	23,469,190	5,785	771	33	7,189,423	672	109	12
50歳代	24,490,239	4,040	594	56	5,924,091	431	100	13
60歳代	25,630,522	2,392	568	81	2,305,158	198	38	4
70歳代	29,590,487	2,121	857	244	887,471	74	15	2
80歳以上	21,732,548	2,318	1,329	580	182,923	13	10	3
不明	836,354	14	6	1	103,911	4	0	0
合計	165,682,766	26,160	5,496	1,034	32,021,416	4,032	660	50

出典：第74回厚生科学審議会予防接種・ワクチン分科会副反応検討部会、令和3年度第25回薬事・食品衛生審議会薬事分科会
医薬品等安全対策部会安全対策調査会（合同開催）「予防接種法に基づく医療機関からの副反応疑い報告状況について」

知っていますか？香害

化学物質過敏症は、一定量の化学物質、もしくは低濃度の化学物質に長期間晒されることで、頭痛や吐き気、不眠など多岐にわたる症状があらわれる疾患です。発症するとごくわずかな化学物質に対しても敏感な状態となります。重症になると、仕事や学校に行けないなど日常生活に支障をきたします。

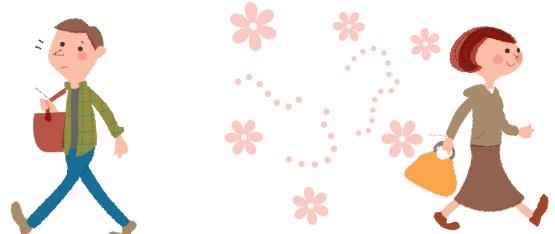
中でも、柔軟剤が原因とみられる症状の事例は近年増えています。国民生活センターの発表によると、2012年ごろから柔軟剤の香りに関する相談が急増。近年では、年間130件～250件の相談が寄せられています。

この背景には、熱や摩擦によりマイクロカプセルがはじけて香り成分が広がる柔軟剤の登場があります。マイクロカプセルの多くはプラスチックであり、割れた時には毒性の強い青酸化合

物やイソシアネートを発散し、頭痛、めまい、咳、吐き気、かゆみや湿疹などアレルギー症状を引き起こすと言われています。

柏市でも啓発を求めていましたが、これまできちんと取り合ってもらえませんでした。今回初めてポスター掲示などの啓発を促進するという答弁がありましたので、今後に期待します。

強烈な香りが染みついた給食着に悩まされているという声が聞かれます。香り付き製品がお好きな方は、職場や学校など、共に過ごす全ての人への配慮をお願いいたします。



子どものマスクは 要注意

マスクの効果と危険性

人は通常、約21%の酸素濃度の空気を吸い込み、肺で酸素を体内に取り込んで16～18%程度の酸素濃度の空気を吐き出します。酸欠状態は16%程度の酸素濃度で頭痛、恶心、倦怠感等の自覚症状が現れ、10%以下で死の危険が生じます。マスクを着用すると自分の呼気の一部を吸氣することから酸欠状態が懸念され、特に運動中は注意が必要です。マスクを着用して持久走に参加していたと見られる小学生が死亡した事例も報道されています。

そもそもマスクは、健康な人が感染を予防する効果は低いとされています。自分が感染していた場合に飛沫を防ぎ、周囲の人につかないことが主な目的であり、無症状者のマスクにどれほどの効果があるかも分かっていません。特に2歳未満は、息苦しさや体調不良を訴えたり

自分で外す判断をしたりできず、窒息や熱中症のリスクが高いため着用は危険です。2歳以上でも大人が体調変化に十分注意する必要があり、厚労省では無理をさせないよう呼びかけています。WHOは5歳以下の子どものマスクは必ずしも必要ないという見解です。感覚過敏、皮膚や呼吸器の病気、発達障害や聴覚障害などでマスクを着けることが難しい場合もあります。

子どもに強制しないで

県や市も同様の通知を児童施設に出し、市立の保育園や乳幼児預かり施設などでは基本的に着用させていません。しかし、私立の園、特に幼稚園等ではマスクを着用しないと登園させないなどの強制的な対応が少なからず見られます。幼稚園の指導権限は県ですが、転園や退園をする子どもが出るなど深刻な状況から、市からも積極的に呼び掛けるよう訴えました。

また、体育や部活動の子どもがマスクをしたまま運動している状況が見られます。運動時のマスクの危険性について、学校でしっかり啓発するように求めました。

林業支援を考える

大規模伐採が土砂災害に

日本は国土の7割を森林に覆われた世界有数の森林国です。元々豊かな森林がありましたが、戦後、建材になるスギやヒノキが植えられ、現在は4割が人工林です。森林には、水源としての役割、CO₂固定による地球温暖化防止、生物多様性の保全、土砂災害防止など様々な機能があります。適切に森林を管理していくことは極めて重要なことです。しかし、国の無策により林業従事者は年々減少し、一過性の生産性を追求する大規模伐採が横行しています。

近年、全国各地で土砂災害が発生しています。豪雨や暴風、脆い地質など自然環境の影響だけではなく、熱海の土砂災害のように盛土などの人的要因が原因になっています。特に、幅の広い作業道を作りながら行う生産量重視の大規模な伐採地域で多発しています。皆伐と言われる大規模伐採ではげ山になった土地は保水力が低下し、少しの雨でも土砂流出や崩壊につながります。皆伐後にたとえ植林をしたとしても、木が若く根が張らないうち、おおむね20年ほどは崩壊しやすい状態です。

短伐期皆伐施業（現在主流の林業）

- ・標準伐期50年で皆伐・再造林
- ・生産量重視
- ・大型高性能林業機械導入
- ・幅広作業道
- ・担い手：作業請負林業事業体



植林しても土砂災害が起こりやすい



大きな作業車両を使って行う皆伐

自伐型林業を広げたい

今、持続可能な林業として注目が集まっているのが自伐型林業です。傾斜が急な所では土留めを施すなど、丁寧に作業道を作っていくます。長い時間をかけて間伐を繰り返しながら森を育て、100年200年と残るような大きな木、価値の高い木を育てることで採算性と環境保全を両立させていきます。自伐型林業を支援する自治体は、全国で54か所に上っています。

2019年度から森林環境譲与税が設置され、柏市では里山団体への助成や危険木の伐採に利用されていますが、今後木材利用の促進に使われる可能性もあります。柏市が公共施設に木材を利用する時は、「柏市公共建築物等における木材利用促進方針」に基づいて国産材や千葉県産木材が優先利用されます。しかし、大規模伐採の木材を利用することは、災害防止を目的の一つとして作られた森林環境譲与税の主旨に反します。自伐型林業推進協会に問い合わせたところ、まだ数は少ないですが、一部製材所などから木材を購入すれば、自伐材を購入することもできるそうです。今後はどのように伐採された木材なのかというところまで、しっかり見ていく必要があると考えます。

長伐期多間伐施業（自伐型林業）

- ・森林の成長を超えない間伐を繰り返す
- ・森林固定の持続的森林経営
- ・持続性環境性重視の小型機械
- ・小幅の壊れない作業道
- ・担い手：自伐林家、自伐型林業者（山守）



間伐を4回実施した70年生の森林



間伐を6回実施した100年生超の森林

現役ママ議員と
しゃべろう

LINE相談・おはなし会

柏市へのご要望、暮らしの困りごとなど、
公式LINEにてお気軽にご相談ください。
議会報告会やおはなし会も開催いたします。
ご希望の方はお問い合わせください。

